

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
1	学長	ミチ ヨシ 宮地 良樹 <令和3年4月>		医学博士		静岡県立総合病院 参与 (平成30.4) 皮膚の健康研究機構 理事長 (平成30.4)

（注） 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(社会健康医学研究科 社会健康医学専攻 修士課程)												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 単 位 数	年 間 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	教授 (学長)	ミチノヨシキ 宮地 良樹 <令和3年4月>		医学 博士		社会健康医学概論 ※	1前	0.3	1	静岡県立総合病 院 参与 (平成30.4) 皮膚の健康研究 機構 理事長 (平成30.4)	5日
2	専	教授 (研究科 長)	タハラ Yasuhiro 田原 康玄 <令和3年4月>		博士 (医学)		社会健康医学概論 ※ 疫学研究・臨床研究特論 疫学・ゲノム疫学特論 ※ 医科遺伝学概論 ※ 医科遺伝学特論 ※ フィールド実習 ※ 修士論文 課題研究	1前 1後 1後 1前 1後 2前 1後・2 1後・2	0.1 1 0.5 0.3 0.2 0.1 8 4	1 1 1 1 1 1 1 1	京都大学大学院 医学研究科 准 教授 (平成24.4)	5日
3	専	教授	タカキ アキラ 高木 明 <令和3年4月>		医学 博士		聴覚コミュニケーション学概論 ※ 聴覚コミュニケーション学特論 ※ 小児聴覚評価法 ※ 脳の発達と聴覚 ※ 小児難聴マネジメント ※ 修士論文 課題研究	1後 1後 2前 2前 2前 1後・2 1後・2	0.5 0.6 0.4 0.5 0.8 8 4	1 1 1 1 1 1 1	静岡県立総合病 院 副院長 (平成4.11)	5日
4	専	教授	コノハ アキラ 菅原 照 <令和3年4月>		博士 (医学)		社会健康医学概論 ※ 基礎医学講座 ※ 生活習慣病(生活習慣・遺伝子・環境) ※ 修士論文 課題研究	1前 1前 1後 1後・2 1後・2	0.1 0.5 0.2 8 4	1 1 1 1 1	大阪赤十字病院 主任部長 (平成22.11)	5日
5	専	教授	ウヰイ ケン 臼井 健 <令和3年4月>		医学 博士		生活習慣病(生活習慣・遺伝子・環境) ※ 医科遺伝学概論 ※ 医科遺伝学特論 ※ 遺伝カウンセリング 遺伝カウンセリング実習 ゲノム医学(疾患と遺伝子) ※ 修士論文 課題研究	1後 1前 1後 1後 2前 2前 1後・2 1後・2 1後・2	0.3 0.3 0.3 1 1 0.5 8 4	1 1 1 1 1 1 1 1	静岡県立総合病 院 部長 (平成28.4)	5日
7	専	教授	コノハ マチコ 小島原 典子 <令和3年4月>		博士 (医学)		社会健康医学概論 ※ 公衆衛生危機管理論 ※ 疫学概論 ※ 臨床研究概論 ※ フィールド実習 ※ 修士論文 課題研究	1前 1後 1前 1前 2前 1後・2 1後・2	0.9 1.2 1 0.5 0.1 8 4	1 1 1 1 1 1 1	静岡県立総合病 院 上席研究員 (令和2.4)	5日
8	専	教授	モリ ケン 森 潔 <令和3年4月>		博士 (医学)		基礎医学講座 ※ 生活習慣病(生活習慣・遺伝子・環境) ※ ゲノム医学(疾患と遺伝子) ※ 修士論文 課題研究	1前 1後 2前 1後・2 1後・2	0.5 0.2 0.5 8 4	1 1 1 1 1	静岡県立総合病 院 部長 (平成28.4)	5日
9	専	教授	クリヤマ ナガト 栗山 長門 <令和3年4月>		博士 (医学)		社会健康医学概論 ※ 高齢者ケア概論 ※ 疫学・ゲノム疫学特論 ※ 健康・医療ビッグデータ概論 ※ 健康政策・医療経済学概論 ※ 健康政策・医療経済学特論 ※ 修士論文 課題研究	1前 1前 1後 1前 1前 2前 1後・2 1後・2	0.3 0.1 0.3 0.3 0.5 0.6 8 4	1 1 1 1 1 1 1 1	京都市立医科大 学大学院 医学 研究科 准教授 (平成17.4)	5日
10	専	教授	キノカ カズオ 木下 和生 <令和3年4月>		博士 (医学)		疫学・ゲノム疫学特論 ※ 医科遺伝学概論 ※ 医科遺伝学特論 ※ 修士論文 課題研究	1後 1前 1後 1後・2 1後・2	0.1 0.2 0.3 8 4	1 1 1 1 1	滋賀県立総合病 院研究所 専門 研究員 (平成18.1)	5日
11	専	教授	ヤマモト セイイチロウ 山本 精一郎 <令和3年10月>		博士 (保健 学)		社会健康医学概論 ※ 健康情報学 ※ ヘルスコミュニケーション概論 行動医学 ※ 修士論文 課題研究	1前 1後 1前 1前 1後・2 1後・2	0.1 0.8 1 0.5 8 4	1 1 1 1 1 1	国立がん研究セ ンター 特任研 究部長 (平成8.4)	5日
	兼任	講師	ヤマモト セイイチロウ 山本 精一郎 <令和3年6月>		博士 (保健 学)		社会健康医学概論 ※ ヘルスコミュニケーション概論 行動医学 ※	1前 1前 1前	0.1 1 0.5	1 1 1		
12	専	教授	ヤマザキ ヒロシ 山崎 浩司 <令和3年4月>		博士 (人間・ 環境学)		健康医療社会学 社会健康医学倫理概論 ※ 社会健康医学倫理特論 ※ 死生学 社会健康医学における質的研究法 ※ 修士論文 課題研究	1後 2前 2前 2前 1後 1後・2 1後・2	2 0.1 0.3 1 0.5 8 4	1 1 1 1 1 1 1	信州大学医学部 准教授 (平成23.10)	5日

教 員 の 氏 名 等												
(社会健康医学研究科 社会健康医学専攻 修士課程)												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 当 年 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係 る大学等 の職務に 従事する 週当たり 平均日数
1	専	准教授	アマカシ タカシ 天笠 崇 <令和3年4月>		博士 (社会健康医学)		公衆衛生危機管理論 ※ 環境健康科学・産業衛生学概論 ※ 環境健康科学・産業衛生学特論 ※ 行動医学 ※ 精神保健学概論・心理社会的支援技術論 医療・ケア組織論 ※ 修士論文 課題研究	1後 1前 1後 1前 2前 2前 1後・2 1後・2	0.4 1.6 0.6 0.5 1 0.6 8 4	1 1 1 1 1 1 1 1	医療法人財団東京 勤労者医療会 代々木病院 科 長 (平成21.6)	5日
13	専	准教授	モリ ヒロコ 森 寛子 <令和3年4月>		博士 (社会健康医学)		高齢者ケア概論 ※ フィールド実習 ※ 社会健康医学における質的研究法 ※ 高齢者ケア特論 ※ 修士論文 課題研究	1前 2前 1後 2前 1後・2 1後・2	0.8 0.8 0.5 0.8 8 4	1 1 1 1 1 1	京都大学大学院 医学研究科 研 究員 (平成30.7)	5日
①	専	准教授	サトウ ケイタ 佐藤 康仁 <令和3年4月>		博士 (医学)		公的統計活用法 疫学概論 ※ 臨床研究概論 ※ 修士論文 課題研究	1後 1前 1前 1後・2 1後・2	1 0.5 0.5 8 4	1 1 1 1 1	東京女子医科学 部 医学部 講 師 (平成14.6)	5日
②	専	准教授	ミヅタ ユリ 溝田 友里 <令和4年9月>		博士 (保健学)		公衆衛生危機管理論 生活習慣病 (生活習慣・遺伝子・環境) ※ 健康情報学 ※ ヘルスコミュニケーション特論 修士論文 課題研究	1後 1後 1後 2前 1後・2 1後・2	0.1 0.3 0.1 1 8 4	1 1 1 1 1 1	厚生労働省健康 局健康課 課長 補佐 (令和2.4)	5日
	兼任	講師	ミヅタ ユリ 溝田 友里 <令和3年9月>		博士 (保健学)		公衆衛生危機管理論 生活習慣病 (生活習慣・遺伝子・環境) ※ 健康情報学 ※ ヘルスコミュニケーション特論	1後 1後 1後 2前	0.1 0.3 0.1 1	1 1 1 1		
17	専	准教授	ナカニ エイジ 中谷 英仁 <令和3年4月>		博士 (医学)		医療統計学概論 ※ 医療統計学特論 ※ 臨床試験解析学 ※ 観察研究解析学 ※ 健康・医療ビッグデータ特論 ※ 修士論文 課題研究	1前 1後 2前 2前 2前 1後・2 1後・2	1.5 1.7 0.9 0.8 0.6 8 4	1 1 1 1 1 1 1	静岡県立総合病 院 室長 (平成29.4)	5日
18	専	准教授	フジモト シュウヘイ 藤本 修平 <令和3年4月>		博士 (社会健康医学)		ブレイン・ラテンク・スキル ※ 高齢者運動・リハビリテーション論 修士論文 課題研究	1前 2前 1後・2 1後・2	0.8 1 8 4	1 1 1 1	株式会社豊通 オールライフ エリアマネー ジャー (平成29.10)	5日
19	専	講師	フェヘーヴリ タマス デビッド Fehérvári Tamás David <令和3年4月>		博士 (工学)		脳の発達と聴覚 ※	2前	0.5	1	静岡県立総合病 院 研究員 (平成30.5)	5日
20	専	講師	ササキ ハコ 佐々木 八十子 <令和3年4月>		博士 (社会健康医学)		文献検索法・文献評価法 ブレイン・ラテンク・スキル ※ 医療・ケア組織論 ※ 修士論文 課題研究	1前 1前 2前 1後・2 1後・2	1 0.2 0.4 8 4	1 1 1 1 1	国立育成医療研 究センター 研 究員 (平成24.8)	5日
21	専	講師	ハッタ タイチ 八田 太一 <令和3年4月>		博士 (医学)		社会健康医学倫理概論 ※ 社会健康医学倫理特論 ※ 社会健康医学における混合研究法 修士論文 課題研究	1前 2前 2前 1後・2 1後・2	0.7 0.6 1 8 4	1 1 1 1 1	京都大学IPS細 胞研究所 特定 助教 (平成26.4)	5日
22	専	講師	サトウ ヨコ 佐藤 洋子 <令和3年4月>		博士 (医学)		医療統計学概論 ※ 医療統計学特論 ※ 臨床試験解析学 ※ 観察研究解析学 ※ 健康・医療ビッグデータ特論 ※ 修士論文 課題研究	1前 1後 2前 2前 2前 1後・2 1後・2	0.5 0.3 0.1 0.2 0.4 8 4	1 1 1 1 1 1 1	静岡県立総合病 院 研究員 (令和2.4)	5日
23	兼任	講師	ナカヤマ タカオ 中山 健夫 <令和3年4月>		博士 (医学)		社会健康医学概論 ※ 健康情報学 ※	1前 1後	0.1 0.1	1 1	京都大学大学院 医学研究科 教 授 (平成12.9)	
24	兼任	講師	ハセガワ トシヒコ 長谷川 敏彦 <令和3年4月>		博士 (医学)		社会健康医学概論 ※	1前	0.1	1	一般社団法人未 来医療研究機構 代表理事 (平成26.4)	

教 員 の 氏 名 等												
（社会健康医学研究科 社会健康医学専攻 修士課程）												
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年 次	担 単 位 数	年 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等の職務に 従事する 週当たり 平均日数
25	兼任	講師	タニ アキラ 谷 晃 ＜令和3年4月＞		博士 (農学)		公衆衛生危機管理論 ※	1後	0.4	1	静岡県立大学食 品栄養科学部 教授 (平成19.4)	
26	兼任	講師	コバヤシ ミツ 小林 美亜 ＜令和3年4月＞		Doctor of Philosophy (アメリカ 合衆国)		高齢者ケア概論 ※ 高齢者ケア特論 ※	1前 2前	0.1 0.2	1 1	静岡大学創造科 学技術大学院特 任教授 (平成31.4)	
27	兼任	講師	テラオ チカシ 寺尾 知可史 ＜令和3年4月＞		博士 (医学)		疫学・ゲノム疫学特論 ※ 医科遺伝学概論 ※ 医科遺伝学特論 ※	1後 1前 1後	0.1 0.2 0.2	1 1 1	理化学研究所 チームリーダー (平成29.4)	
28	兼任	講師	タニ ユキリ 谷 幸則 ＜令和3年4月＞		博士 (理学)		環境健康科学・産業衛生学概論 ※	1前	0.4	1	静岡県立大学食 品栄養科学部 教授 (平成8.4)	
29	兼任	講師	アマガイ タカシ 雨谷 敬史 ＜令和3年4月＞		博士 (理学)		環境健康科学・産業衛生学特論 ※	1後	0.4	1	静岡県立大学食 品栄養科学部 教授 (平成4.4)	
30	兼任	講師	ヤマモト ヒロユキ 山本 博之 ＜令和3年4月＞		博士 (医学)		健康・医療ビッグデータ概論 ※	1前	0.1	1	慶應義塾大学医 学部 講師 (平成30.4)	
31	兼任	講師	イチハラ ナオキ 一原 直昭 ＜令和3年4月＞		博士 (医学)		健康・医療ビッグデータ概論 ※	1前	0.1	1	東京大学大学院 医学系研究科 特任助教 (平成28.4)	
32	兼任	講師	ヒラハタ リキ 平原 憲道 ＜令和3年4月＞		博士 (学術)		健康・医療ビッグデータ概論 ※	1前	0.1	1	慶應義塾大学医 学部 助教 (平成27.7)	
33	兼任	講師	クママル ヒロヲ 隈丸 拓 ＜令和3年4月＞		Doctor of Science in Epidemiolo gy (アメリカ 合衆国)		健康・医療ビッグデータ概論 ※	1前	0.3	1	東京大学大学院 医学系研究科 特任准教授 (平成27.3)	
34	兼任	講師	ミヤノ ヒロアキ 宮田 裕章 ＜令和3年4月＞		博士 (保健 学)		健康・医療ビッグデータ概論 ※	1前	0.1	1	慶應義塾大学医 学部 教授 (平成27.5)	
35	兼任	講師	ゴトリ レイ 後藤 励 ＜令和3年4月＞		博士 (経済 学)		健康政策・医療経済学概論 ※ 健康政策・医療経済学特論 ※	1前 2前	0.5 0.4	1 1	慶應義塾大学大 学院経営管理研 究科 准教授 (平成28.4)	
36	兼任	講師	フジタ ミサオ 藤田 みさお ＜令和3年4月＞		博士 (社会健 康医学)		社会健康医学倫理概論 ※ 社会健康医学倫理特論 ※	1前 2前	0.2 0.1	1 1	京都大学IPS細 胞研究所 特定 教授 (平成25.5)	
2	兼任	講師	ホロウエル ジェイソン Hollowell Jason ＜令和3年4月＞		Master of Second Language Studies (アメリカ 合衆国)		聴覚コミュニケーション学概論 ※	1後	0.5	1	武蔵大学人文学 部 教授 (平成23.4)	
37	兼任	講師	タナカ チエミ 田中 智英巳 ＜令和3年4月＞		Doctor of Philosophy (アメリカ 合衆国)		聴覚コミュニケーション学特論 ※ 小児聴覚評価法 ※ 小児難聴マネジメント ※ 老年オーディオロジー	1後 2前 2前 2前	0.4 0.6 0.2 1	1 1 1 1	Audmet株式会社 オーディオロ ジー・スペシャ リスト (平成29.4)	

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	7人	人	2人	2人	11人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	1人	2人	1人	2人	人	人	6人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	1人	3人	人	人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	2人	5人	8人	2人	2人	2人	21人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

(社会健康医学研究科社会健康医学専攻)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	採用根拠等
1	専	教授 (学長)	ミヤジ ヨシキ 宮地 良樹 <令和3年4月>	71 (高)	学長のため、定年規定の適用なし
3	専	教授	タカギ アキラ 高木 明 <令和3年4月>	70 (高)	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大 学職員就業規則(案)第23条第3項 理事長が承認予定
4	専	教授	カハラ アキラ 菅原 照 <令和3年4月>	67 (高)	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大 学職員就業規則(案)第23条第3項 理事長が承認予定

※調書番号5 白井健(完成年度の3月31日時点 65歳)については、完成年度の3月31日
が就業規則に定める定年退職日となるため、記載していない。